

翁長知事の遺志を継ぎ、心の奥深く 新基地建設阻止の決意を刻み込む

8月8日、組合から沖縄の社会情勢について原稿依頼の連絡があつたその日の夕刻、翁長雄志沖縄県知事が逝去され、悔しさで胸が締めつけられる思いがした。

7月27日、翁長知事は前知事による名護市辺野古沿岸部の埋め立て承認を撤回する手続きに入ると表明した。国は強硬に工事を進め、8月17日にも土砂投入を開始すると情報が飛び交うなか、撤回根拠の整合性、タイミングを熟慮し、また自身の体調不安、11月に控えた知事選も踏まえ、苦悩の末に出した決断だつただろう。今振り返ってみると、記者会見時のやつれ感は想像を絶する負担であつたことを物語つていた。

翁長氏は4年前の知事選、辺野古新基地を造らせない

7/31-8/5
2018 保養キャンプ in 能勢
よつ葉会員さんもボランティアとして



福島の子どもたちの被ばくの低減と健康を願い始まつた「保養キャンプ」。今年はよ

炊やパラダイス＆ランチの焼き立てピザなど、子どもたちも大喜びでした。特に流しそ

今年も多くの方々から温かい支援をいただき、無事に保

今年もやりきり
ました！

8/4 能勢夏祭り

『8月第一土曜日は能勢農場の夏まつり』——地域にも会員さんにも随分浸透し、子

つ葉の会員さんにもボランティアとして参加していただきました。皆さんそれを活かして子どもたちに接していくださり、また食事も各班での自

うめんでは、流れてくるうめんやミニトマトを自分で竹を切つて作つたお椀とお箸で夢中になつて掬いあげていました。また今年は、事前に救急対応講習会を開催し、現役の看護師さんから熱中症予防や応急処置などについて学んだおかげで、大きな事故やケガもなく無事に終了すること

ができました。

● ● ● ●

《共同利用・相互協力をつよめよう》

“人にやさしく食に思いやり”

防災用品、地震・災害対策品、耐震グッズ
ご要望に応じ、ご相談にのります。
一度お問い合わせください。

(株)ヤマテック

大阪府豊中市岡町南3-8-4
TEL (06) 6843-8110
FAX (06) 6855-7688

8月8日、組合から沖縄の社会情勢について原稿依頼の連絡があつたその日の夕刻、翁長雄志沖縄県知事が逝去され、悔しさで胸が締めつけられる思いがした。

7月27日、翁長知事は前知

事による名護市辺野古沿岸部の埋め立て承認を撤回する手続きに入ると表明した。国は強硬に工事を進め、8月17日にも土砂投入を開始すると情報が飛び交うなか、撤回根拠の整合性、タイミングを

熟慮し、また自身の体調不安、11月に控えた知事選も踏

まえ、苦悩の末に出した決断だつただろう。今振り返ってみると、記者会見時のやつれ感は想像を絶する負担であつたことを物語つていた。

翁長氏は4年前の知事選、辺野古新基地を造らせない

オール沖縄会議の体制で勝利した。元々は日米協調路線の保守重鎮の政治家として存在していたが、沖縄で基地が

ある故の度重なる事件・事故

と政治的な保革の壁を超える

沖縄人の心の叫びの統一を

「イデオロギーよりもアイデ

ンティティー」と表現し、沖

縄の基地問題の解決に取り組

み、基地に頼らないアジア經

済のダイナミズムを取り入れ

ることで島の経済発展を目指

してきた。

沖縄人の内に秘めたる思い、

感情を表現するに最も得

ている言葉だと思つてゐる。

あの日、あの時に聞いた言葉

は今でも私の胸を熱くする。

語訳だけでは表現できない、

翁長人の内に秘めたる思い、

感情を表現するに最も得

ている言葉だと思つてゐる。

あの日、あの時に聞いた言葉

は今でも私の胸を熱く